

## 水道財政のあり方に関する研究会（第1回）

### 1 開催日時等

- 開催日時：平成30年1月29日（月）13:00～15:00
- 場 所：総務省5階選挙部会議室
- 出席者：石井座長、石井委員、石田委員、是澤委員、塩津委員、関口委員、  
名倉委員、谷委員代理  
黒田自治財政局長、大西公営企業担当審議官、藤井公営企業課長、  
本島公営企業経営室長、伊藤準公営企業室長、木島課長補佐 他

### 2 議題

- (1) 研究会の概要
- (2) 水道事業についての現状と課題
- (3) 水道事業に係る制度
- (4) 本研究会の検討事項（案）
- (5) 今後のスケジュール（予定）
- (6) その他

### 3 配布資料

- (資料1) 本研究会開催要項及び委員名簿
- (資料2) 水道事業についての現状と課題
- (資料3) 水道事業に係る制度
- (資料4) 【厚生労働省資料】
- (資料5) 本研究会の検討事項（案）
- (資料6) 今後のスケジュール（予定）

### 4 概要

- (1) 事務局より資料1～3及び5、6について説明。  
資料4については是澤委員より説明。
- (2) 出席者からの主な意見
  - 公営企業年鑑等で実際に各自治体の状況を見たときに、経営努力を行ってもなお持続的な経営が難しいという判断は、どこに基準を置くかによって相当変わってくる。
  - 隣の自治体はかなり離れたところにあるなどの地理的状況等によって、経営統合や民間企業への委託といった選択肢がなかなか取り得ず、その中でできることを頑張っているというような水道事業が、

今回の検討の対象になっていくのではないか。ただ、どのくらい離れていたら広域化が難しいといえるか、なども難しい。

- 今まで物理的に離れていて効率化が難しいとされていた場合でも、IoTの進展などによって緩和されている部分もあるという側面もある。
- 国がどこまでナショナルミニマムとして支援していくべきか。難しいテーマ。
- 山間部や谷が多い地域では水道管の統合は現実的に非常に難しいが、できることをやるという観点で、財務システム面などの共通化の検討を行っているところもある。
- 隣接している自治体の水道事業との事業統合に際して、料金格差や企業債残高の問題、システム統合などの初期投資の問題、将来の追加投資がどの程度必要になるのか、など様々な問題はあったが、最終的にはスケールメリットがあるということで事業統合を行ったところもある。
- 水道事業の職員、技術者が減少しており、職員・技術者を増やすわけにはいかない中で、他団体の三セクを活用して、包括委託を行っている例がある。
- 都道府県の中でも地域で事情が全く異なるが、事業統合に至らなくとも、それぞれの集約化、共同化など進められるところから進めるべき。
- 簡易水道を統合して上水道になった場合でも、実態は簡易水道のままスケールメリットが働いていないところが多い。
- 基本的な論点としては、経費の問題をどう考えるのか、料金設定をどうするのか。また、一般会計の繰り出しに関する部分をどういう形で整理するのか。
- 経費については、固定費と変動費が自治体やその規模によって異なるのではないか。また、統合すると固定費が少なくなるのではないか。また、周辺自治体との関係がどうなっているのか。様々、歴史的背景があって形成されている部分があると考えられるし、都道府県との関係もあり、各地域によっての違いがあるのではないか。
- 料金については、コストとの関係で要因が発生しているのか。料金引き上げに関して抵抗感が強いという地域的な何らかの要因があるのか。
- 水道についてはライフラインの確保という意識を持った上で、国や都道府県がどこまで支援をすべきか。
- 料金格差があることによって、事業統合が進まない。市町村合併においても水道料金の格差が埋められずに統合できなかったという話も聞いている。市町村合併においてどの程度水道料金の統合が図られたのか。料金統合に際して、何が障害になっているのか。

- 将来収支の計算にあたり、小規模集落のようなところでも管路の更新を見込むのか。小型の貯水槽や運搬など様々な給水方法もあるので、幅広い選択肢が必要ではないか。
- 非常に難しい議論だが、経費面の分析をしながら広域連携、官民連携の取組を進め、できるだけ効率的な水道の姿を目指していくことが大事であり、そのために料金設定も含めて見直しが必要。しかし、そういったことを適切に実施したとしても、それでもなお持続的な経営が難しいところに対して、どのような取組ができるのか。
- 経営を考える場合、収益とコストの両面で考える必要があるが、コスト削減の議論だけではなく、収益をいかに上げるのかという議論をした上で、コスト削減も検討すべきではないか。